

合同面接会

9/14(水)に京都国際会館で「平成28年度第一回障害者就職面接会」がありました。三条からは3名の利用者さんが参加されました。

私は志望動機を書くのが苦手なため書類の準備が大変でしたが、スタッフの協力を得ながら企業研究や自己分析を行って書き上げることができました。

また、何回か面接練習をすることで、面接に慣れ、本番では落ち着いて受け答えすることができました。

結果は選考中なのでまだわかりませんが、とても良い経験になったと思います。

利用者A

企業研究

9/21(水)の企業研究講座では、エンカレッジと所縁のある企業の方をお招きし業界、求める人材像についてお話を伺いました。

9月の企業研究は株式会社Tの担当者様から業界、自社のお話を伺うことができました。プログラムが始まる前までは飲食業界は厳しいと思っていましたが、業務内容、基本的なビジネスマナーや個人的な配慮をして頂けることを聞いて、飲食業界のイメージが変わりました。

今後の就職活動に活かして行けたらなと思いました。

利用者B



企業見学

9/26(月)に大手電機メーカー特例子会社に見学に行きました。特例子会社ならではの障害に対する配慮を学ぶ機会になりました。

今回は交野市にある大手電機メーカーの関連会社の見学に行きました。お話の中で、職場環境改善のために常に社員同士でコミュニケーションを取っていること、採用のポイントとして社会の変化に対応できるかを見ているという話が印象に残りました。

この話を糧に、エンカレッジ内や実習先で活かしていきたいと思いました。

利用者C



実習レポート

今月大手製薬会社の実習へ行かれた方の感想です。

以前実習に伺った企業で今度は一ヶ月の実習をさせて頂きました。いつもと違う部署で、障害のことを周囲の方やメール等を送る外部の方にしらせず働いてみて、初めは不安でしたが実習を終える頃には大変自信ができました。

また、生涯の課題というべきものも見つかかり、私の人生にとって大きな収穫となりました。

利用者D

11月の予定

2(水) エンカレッジ京都三条～開所1周年～

3(木) 祝日(文化の日)

23(水) 祝日(勤労感謝の日)

25(金) ソーシャルクラブ

30(水) 午前のみ開所(職員研修のため)

働くチカラWEBのお知らせ

発達障害がある方の就職に関する情報がぞくぞくアップされています。是非ご覧ください！



<http://hataraku-chikara.jp/>

ソーシャルクラブ

秋の始まりのソーシャルクラブでは「宇治」「伏見」「奈良」の名所を楽しんできました！

チームゆったり

9月23日、チームゆったりは伏見稲荷大社に行きました。印象に残ったのは千本鳥居で、まるで長いトンネルを進んでいるかのように鳥居の数が多く感じました。その後も様々な社を見回り、頂上の稲荷山に登りました。当日は雨の影響で足場は悪かったけど、何とか無事に進めて良かったです。

利用者E



グルメリサーチング

私たちグルメリサーチングは宇治に行って食べ歩きをしました。お昼ご飯は予め調べて決めていた店にしました。他のメンバーは抹茶のそばなどを頼んでいましたが、私は抹茶のきつねそばにしました。抹茶の味はそこまで強くなく、かといって汁の味に負けていなかったのが美味しかったです。

利用者F



カルカンチーム

私たちカルカンチームは奈良に行って来ました。奈良と言えばやはり鹿！たくさん鹿に会えて嬉しかったです。また、東大寺の大仏を見たことやその他の仏像、青銅器などの様々な遺産に触れる事ができました。

先人たちの知恵や技術を肌で実感する事が出来、とても有意義な旅となりました。機会があればまた訪れたいと思います。

利用者G



白鶴チーム

私たち白鶴チームは、伏見にある月桂冠大倉記念館と寺田屋に行きました。大倉記念館では日本酒(清酒)の製法を学び、寺田屋では歴史のロマンを感じました。

また、今回は目的地への移動距離が短い行程を組んだので、余裕をもって活動することができました。この経験を活かして次回もほのぼのとした雰囲気で行きたいです。

利用者H



ご家族の皆様

秋の代名詞「金木犀」の香りを感じ始めました。屋間はまだ汗ばむくらいの日もありますが、朝晩はすっかり冷え込むようになりました。季節の変わり目で、体調を崩されている方もちらほらとみられますので、ご家族の皆様もくれぐれもご自愛くださいませ。

さて、エンカレッジ京都三条は11月でちょうど開設1周年を迎えます。思い返すと、あっという間の1年でした。最初にご利用者7名でスタートいたしましたが、現在は22名の方に登録いただいております、11月からもご利用希望の方が数名いらっしゃる状況です。

現在のエンカレッジ京都三条は、ご利用者間の雰囲気がとてもよく、明るく活発であると自負しております。ご利用者同士で、お互いを指摘しあったり、困っている方がいるとナチュラルにフォローして下さる方がいたり、一人ひとりを大事にし、お互いの存在から学び合っています。ただただプログラムを受けるだけ、所属しているだけでない「価値」があるように感じています。皆様にとってエンカレッジが「ただ就職への訓練をする場」だけではない価値が見出せるよう、この雰囲気を大切にしていきたいと思っております。

所長 高橋 亜希子

編集後記

今回、初めて編集長を担当し、様々な収穫が得られたと思います。記事の割り当てを考えたり、フォントサイズや色を付けて見やすくする工夫を施し、出来ばえの良い記事を作ることができました。

難しく考えずにまずはトライすることの大切さを学んだ今回の編集長担当でした。

利用者I

